

大手ソフトウェア開発会社がサポート力強化を目的に研 修専門会社と提携 富士ソフトABC(株)と(株)富士通ラーニングメディア業務 提携

東証一部上場のソフトウェア開発の富士ソフトABC株式会社(代表取締役社長:野澤宏、本社:神奈川県鎌倉市)(以下富士ソフト)と、情報技術研修サービス分野において国内最大規模の株式会社富士通ラーニングメディア(代表取締役社長:三浦重英、本社:東京都大田区)(以下FLM)は、3月18日、研修サービス業務を中心とした提携に関する契約を締結します。

これにより富士ソフトは、従来の研修サービスメニューに加えて、新たにFLMが提供する約350コースと関連するサービスを、全国の富士ソフト拠点を通じて提供いたします。3月23日より受付を開始し、4月1日品川インターシティにオープンするFLM新研修センター「品川ラーニングセンター」を中心に全国のFLM拠点にて開催いたします。提携後は両社の得意分野を活かした総合的なサポート体制により、顧客ニーズに合わせた研修カリキュラムの企画・提案・実施を随時行ってまいります。

【両社の目的の合致による提携実現】

今回の業務提携は、競争が激化しているコンピュータソフトウェア業界において互いの技術・ノウハウを共有することにより、両社それぞれの売り上げ拡大を狙ったものです。

ますます需要が高まる「情報技術研修サービス」を顧客サポートの中心として活用し、システム提案を優位に進めようとするソフトウェア開発会社と規模拡大を狙う研修サービス専門会社の方向性が合致し、今回の提携が実現いたしました。

■ 富士ソフトABCの提携メリット

富士ソフトの教育部門は、マイクロソフト社の技術研修を長年実施してきましたが、今回の提携により研修サービスメニューを大幅に増やし、広範な研修ニーズに対応していくことが可能になります。研修に関してより多くの選択肢を提供することは、教育部門のみならず、主業務であるシステム提案においても付加価値を高め、顧客へのトータルサポート力を総合的に向上させることができます。

■ 富士通ラーニングメディアの提携メリット

FLMは、富士通／富士通顧客を中心に情報技術研修サービスを提供してきましたが、更なる拡販を目指し独自開拓路線にも力を注いでいます。今回の提携は、富士ソフト顧客に対する研修サービスの提供と同時に同社の日常的営業活動からの新規顧客増加を柱に、国内最大規模の研修サービス専門会社としての地位を確立することを目的としています。

【提携内容】

(1) 研修サービスの販売

- ・ 各々の得意分野を活かすことによりお互いを補完できるような研修サービスメニューを用意し販売していく。
- ・ FLMが開催している約350の研修サービスメニューを富士ソフトが販売する。
- ・ 富士ソフトの得意分野である開発系研修サービスをFLMが販売する。

(2) オーダーメイド研修メニューに対する相互支援

顧客ごとのニーズに合わせた特別研修サービスに関して、商談時から営業・企画・提案・実施などを相互支援し、質の高い研修サービスメニューを提供していくとともに付加価値をより向上させる。

(3) 研修カリキュラム強化に対する相互支援

新規研修サービスに対するカリキュラムの企画およびテキスト等の作成などをお互いの得意分野を活かして相互支援を行う。

(4) 講習会リソースの統合

両社の持つ研修サービスメニューを統合し、教室、機器、講師などのセミナーの準備や実施にかかるリソースの経費を軽減し効率化を図る。

●お客様お問い合わせ先

富士ソフトABC株式会社
教育センター 鈴木
TEL:03-5600-5020
E-mail:kzsuzuki@fsi.co.jp
<http://train.tokio.fsi.co.jp/>

●報道関係お問い合わせ先

富士ソフトABC株式会社 (株)富士通ラーニングメディア
広報担当 吉田
広報室 佐藤
TEL:0467-45-4672
E-mail:satom@fsi.co.jp
<http://www.fsi.co.jp/>

TEL:03-3730-3175
E-mail: noriko@flm.se.fujitsu.co.jp
<http://www.flm.co.jp/>